

シリーズ
ご存知ですか

気軽に使おう 「就学援助」制度

「学校の学用品や毎月の給食費が大変」「修学旅行費もお金がかかって心配」…という思いをする方も少なくないのではないだろうか。そんな時に利用できる（収入などの条件があります）Ⅱ図参照）のが、就学援助制度です。

就学援助		
世帯数	総所得	総収入
2人所帯	約230万円	約354万円
3人所帯	約286万円	約425万円
4人所帯	約330万円	約480万円
5人世帯	約379万円	約542万円

■「周りの目」が気になるから利用をためらう「新しい小学校1年生には、申し込み用紙が封筒で12月に郵送さ

れていますので、必要事項を記入して返信すれば誰にも知られずに申請できます。在校生の場合は、全生徒に案内の資料を配布し、家庭で記入したものを全員から回収する方式です。周りの人からわかることはありません。安心してご利用ください。

就学援助は貸付制度ではないので、返す必要はありません。支給されるのは、学用品費、校外活動費、自然教室参加費、新入児童生徒学用品費、新入学準備金、修学旅行費、学校給食費などです。これまで国の支給基準にあった「卒業アルバム代」については、川崎市では就学援助の項目に含んでいませんでしたが、日本共産党が繰り返し質問して求める中で2020年度から追加される方向になりました。問い合わせ 教育委員会学事課 044-2000-3736 片柳すすむ相談センター所長代理 日本共産党市会議員

羽田「新飛行ルート」とバードストライク(鳥との衝突)の危険

羽田空港増便に伴う航空事故として「ハド新飛行ルート」は、3月29日から運用を始めようとしています。南風時15時から4時間、1時間当たり20便程度、川崎コンビナート上空を飛行する世界に類を見ない危険な飛行ルートですが、落下物や騒音被害が危惧されます。



更に、羽田空港を離陸してすぐに野鳥の生息地となっている多摩川河口干潟上空を飛行するためバードストライクに遭遇する危険が生じます。バードストライクによる航空事故は毎年150以上のバードストライクが起きており他の空港と比較すると、最も受けやすい空港です。「新飛行ルート」に伴い国際線の便数を現在の最大80便から更に50便増やす計画になっておりバードストライクに遭遇する危険も増大するでしょう。「川崎区民の会」 名倉忠義 3月21日(土) JR川崎駅宣伝 午後2時~3時 3月29日(日) 殿町・田町 集中宣伝 午後3時~

相談事例 (その173)

亡くなった夫にたいする 見方が変わった「葬儀」

1月10日所長の職場の先輩だったTさんが亡くなりました。翌朝妻のKさんから葬儀の相談に乗ってほしいと電話が来ました。所長は3回にわたって葬儀屋に同行し準備を進めました。故人の生きざまと遺族の要望により祭壇は質素なものとし無宗教で、ベートーベンの交響曲「第九」による音楽葬で献花方式としました。お通夜の時と告別式の時、

Tさんの友人3人ずつに弔辞をお願いし、それぞれから故人との関りでお世話になったこと、教えてもらったこと、励まされたこと、一緒にお酒を飲んだことなどを切々と語られ、故人の生前のきめ細やかな面倒見の良さや確信に満ちた政治革新の活動内容が明らかになり、ご遺族と参列者から「とてもいい葬儀でしたね」との感想が寄せられ感動的なお別れ会になりました。

亡き夫の遺志を継いで 頑張りたい

Kさんは、お礼とお別れの挨拶で「寒い中多くの人にご参列いただいたこと、また家族の知らないところでこんなに多くの人の役に立っていただくと驚きでした。故人の遺志を継いで地域で頑張りたい」と話されました。私は本来、葬儀とは故人の生前のありし姿を遺族や参列者の心に残るものにする事により遺族を激励するものでなければと考えています。後日Kさんが「6人の心のこもった弔辞を聞いて亡くなった夫に対する見方が180度変わりました。本当にありがとうございました」と明らかな顔で相談センターにお礼に言えました。

悔いの残らない葬儀にする為には元気なうちにどんな形式にしてほしいかをエンディングノートに書き残しておくことを是非お勧め致します。

くらしの相談センター所長 宮原春夫

くらしの相談センターだより

所長 宮原春夫 2020年3月 第198号

発行：くらしの相談センター
〒210-0005 川崎市川崎区東田町10-36 電話&FAX 246-6823
E-Mail h-miyahara@siren.ocn.ne.jp (HP)http://kurasino-soudan.jimdo.com/

絵手紙

読者のひろば



新婦人川崎南支部エンゼル班 渡辺博子さんの作品(藤崎在住)

迷ったとき、困ったとき、くらしの相談センターへ（無料です）

2月の相談内容と件数

(1月21日～2月20日に受けたもの)

相談内容	件数	
	当月	1-2月合計
住宅問題	5	6
生活保護	1	1
身障者問題	1	1
就職・仕事	2	2
医療・病院	0	0
市への要求	0	0
多重債務	0	0
架空請求	0	1
税金・年金	1	2
交通事故	0	0
子供問題	0	0
離婚問題	1	1
弁護士等の相談	0	0
不動産問題	2	2
後見・相続	3	6
その他	11	17
合計	27	39
開設からの総合計 (2003年9月)	7280	

今月も一人暮らし・高齢者の住宅問題、任意後見契約等、高齢者の切実な相談が多かったです。これからも「たよりになる相談センター」と多くの方に信頼されるよう様に、スタッフ一同努めて参ります。

3月の予定

★無料法律相談日
3月17日(火)
午後18時30分～
予約が必要です。時間が限られていますので要件はまとめて。

★土・日・祝日は休み

中央地域
境町相談所

日本共産党中央地域
後援会事務所

「困ったとき・
迷ったとき」

ご相談ください。
午後 13時～16時
(土・日・祭日除く)

★ナゾー 3月14日(土)
AM10時～
電話 233-5812
所長 片柳すすむ

相談センター今年の行事予定

- 4月13日～14日 任意後見友の会 高遠へお花見一泊旅行
- 5月 3日～ 4日 山菜取り長野県飯山市へ
- 6月 7日(日) 東海道のかわさき宿相談センターセミナー
落語で学ぶ悪質商法とザ・のんべらずコンサート
- 8月下旬 任意後見友の会 八ヶ岳へ避暑に一泊旅行
- 10月25日(日) 相談センターセミナー 松元ヒロひとり立ち 教育文化会館6階大会議室
- 12月中旬 相談センター年末パーティー

鹿島田パーク後援会で講演

2月16日午後任意後見制度と葬儀とお墓についての学習会で宮原所長が講師となり学習会が行われました。冷たい雨が降る中でしたが、「いつ何時何が起るかわかりません！いざという時に備えて学びましょう」との呼びかけに参加者は自らの問題として真剣に聞きたくさんの質問も出て熱気に包まれました。

「すぐにも受任者を探さなければ」「帰ったら主人に話します」「葬儀の相談にもものつてください」と皆さんから喜ばれました。

この度、宮原センター所長のお誘いがあり月に2回第1、第3木曜日の午後、相談センター事務所のお手伝いをさせて頂いたことになりました。今から2年前迄は障害者の主人の面倒を見ながら朝夕方まで仕事をしていました。が、主人が亡くなり途方に暮れていた時、八丁畷駅でたびお会いし主人も知り合いだった片柳市会議員に励ましてもらい元気を取り戻すことができました。

「子どもがいらない夫婦だけの世帯」「独身の方」「配偶者に先立たれてひとり暮らしの方」「配偶者や兄弟姉妹は他界してしまい、親戚といえれば法事で会う程度の甥か姪がいるだけという方」「子どもとは疎遠だけれど親切に世話をしてくれる友人が傍にいないという人」「同居している子どもの他にも子どももいて、自宅は同居の子どもに、その他の預貯金はほかの子どもに渡したいと考えている人」……。

これらに該当するという方は遺言書を公正証書で残しておくことを是非お勧めします。子どもが複数居て遺言書なしで亡くなると、骨肉の争いというほど大げさではなくても不動産など売却しにくい遺産の分配をめぐって遺族間で交渉が難航するのを防ぐためです。

ご遺族間の争いを避けるため
お世話になった人たちへのお礼に
遺言書の作成をお勧めします

子どもがいらないご高齢の方は将来認知症になってしまった場合に備えて後見人を見つけ、死



スタッフ紹介

大月梢さん

ぬまでお世話になるその方に財産の何割かをお気持ちとして差し上げます、という内容の遺言書を残されるのも大変結構です。後見人ではないけれど、遠くの親戚より頼り甲斐があり日頃から親身に世話をしてくれる友人に感謝の気持ちとして財産の何割かを残してやれば「あの人は思いやりのある立派な人だった」といつまでも感謝されることでしょう。財産は身内だけにしか相続させられないわけはありません。お世話になった人、自分が関わった団体やサークルにその一部を遺贈することで生前の感謝の気持ちを十分に表現することができます。

～天下一の味～
中華料理 天龍
☆大小宴会も承ります☆
ホームページ <http://www.tenryu.gr.jp/>
川崎区砂子町(仲見世)

健康保険適用
鍼・灸・訪問マッサージ
●施術には各種健康保険が使えます。
費用/1割負担の方で、往診料込で1回約400円。身体障害1～2級の方や生活保護法の方の治療費はかかりません。詳しくはお電話で。
川崎中央より・きゅう院本院
電話 044(244)1985

困った時は、ご相談ください。
川崎医療生活協同組合
川崎協同病院
☆☆看護師大募集☆☆
川崎区桜本 2-1-5
tel 044-299-4781 fax 044-299-4788
<http://kawasaki-kyodo.hosp.jp>